

医療安全推進委員会

柳川達生委員長 挨拶



医療安全推進委員会は、安全で安心な医療を提供することを目的とします。

主な活動

- 1) 院内で発生した「インシデントレポート」を分析・検討し、院内の仕組み、手順を見直します。
- 2) 定期的に業務が手順通りに実施されているか院内ラウンドを実施します

3) 国内外の安全情報を院内に広報します

4) 定期的に職員への医療安全講習会を開催

医療は高度になれば、ヒューマンエラーもおこりやすくなります。したがって安全確保のためたゆまぬ努力が必要になります。今後も医療安全対策活動の推進と実践に努めてまいります。

医療安全管理に関する基本的な考え方

練馬総合病院は、継続的な医療の質向上の活動を通して、事故防止・安全確保に努め、質の高い医療を提供します。すなわち、医療の質向上活動(MQI)、インシデント報告の収集分析の推進等により、医療の質を向上させ、また、病院組織のリスクを低減・回避します。

1. 重点志向

限られた資源を活用し、有効な対策に結びつけるために、問題が患者に与える影響度等から最も重要だと考えられる事象もしくは業務を重点的に分析し、対策を立てます。

2. 確立された分析手法の積極的活用

既に産業界等で確立した分析手法を活用する。例えば、後でも述べるとおり、未然防止の手法として主に「故障モード影響解析(Failure Mode and Effects Analysis; 以下、「FMEA」)」、再発防止の手法として主に「根本原因分析(Root Cause Analysis; 以下「RCA」)」を活用します。

3. 「医療安全管理は、医療の質向上の一環」という認識

医療安全管理は、質向上を意識して取り組むことにより、日常管理と標準化を徹底することが重要です。継続的に組織横断的な質向上をするという考え方が重要です。



医療安全推進委員会会議



院内安全講習会



院内安全講習会



心電図アラーム対応研修会

医療安全推進委員会

医療安全に関する取り組みをご紹介します

< 外来編 >

お願い

フルネーム（姓名）の確認にご協力

当院では、安全確保のため、患者さまのフルネーム（姓名）を確認させていただいております。ご協力をお願いします。

- ① 患者さまをお呼びする際は、フルネームでお呼びします
- ② 職員がお尋ねした時には
フルネーム（姓名）でお名前をおっしゃってください。
- ③ インフォメーションカード／診察券等でご本人であることを確認させていただきます。

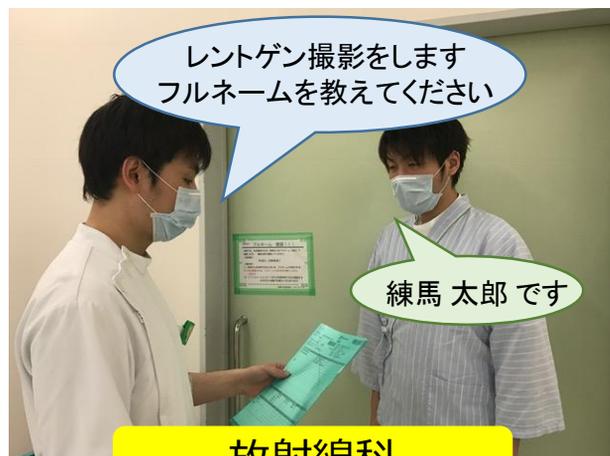
（生年月日の確認が必要なときもあります。）

医療安全推進委員会 2007年11月

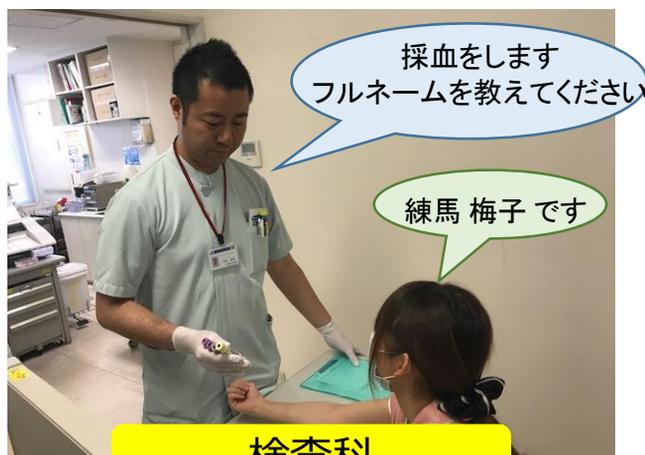
確実に検査や治療が受けられるように、いろいろな場面で、患者さんのフルネームを名乗ってもらうように、ご協力をお願いしています。



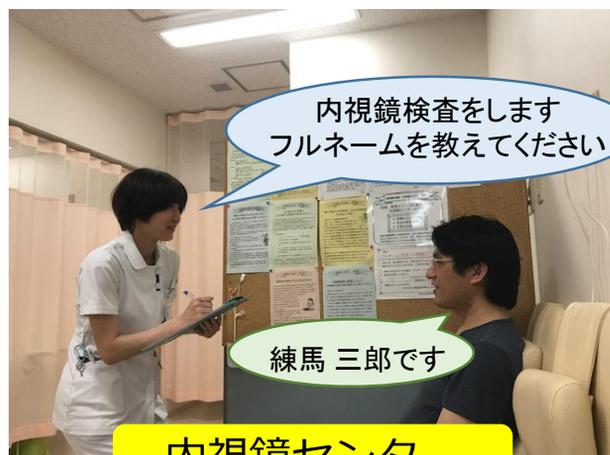
化学療法センター



放射線科



検査科



内視鏡センター